

MELON とは... ● 緑と水と食をとおして環境とくらしを考え、地域と地球環境に寄与しようと多くの市民、学者、知識人、協同組合、企業、団体でつくられた、NGO(非政府組織)です。地域と地球環境を守るため1人ひとりの参加と協力をつなぎます。

情報紙

MELON



Miyagi Environmental Life Out-reach Network 2006年10月★第70号

大好評！夏は『マイうちわ作り』

『今年の夏は、うちわでエコに涼しく過ごしましょう』。

そんな呼びかけとともに、竹骨うちわにペイントしてもらった『マイうちわ作り』を実施しました。MELONが用意したのは、白い紙が貼ってある竹骨のうちわです。これに、水彩絵の具やクラフトパンチで切り抜いた折り紙などを使って自由に装飾してもらいました。

人気の秘密は、子どもも大人も気軽に作れるところ、それから持ち帰ってから家で使えるところ。くらしを入り口に、身近なところから環境のためにできる取り組みを考えてもらう『きっかけ作り』としても、よい試みとなりました。



レポートは2面をご覧ください。

*** Index ***

- | | | | | | |
|---------|----------------|------------|----------|--------------------|-------------------|
| P2. 報告 | マイうちわ作り | レポート | P6. 報告 | 市民講座 | 星空こんさーと |
| P3. 報告 | 夏休み自由研究応援企画 | レポート | P7. コーナー | ストップ温暖化センターみやぎ「通信」 | |
| | 報告 | 夏休み特別企画 | レポート | 報告 | MELON 協力団体の情報コーナー |
| P4. ご案内 | おおさきでの取り組み | | P8. ご案内 | 環境コンサートのお知らせ | |
| | シリーズ | かんきょう読み聞かせ | ご案内 | 市民講座のお知らせ | |
| P5. 報告 | 市民講座 | ようこそ！クマジロウ | ご案内 | 会員紹介キャンペーンのお知らせ | |
| コーナー | MELON20周年を目指せ！ | 50人リレートーク | 報告 | 会員状況、新入会員紹介 | |
| | | | | 編集後記 | |

マイうちわ作りレポート

第 1 回目 川崎町レイクフェスタにて
ひにち◇ 7 月 23 日 (土)
ところ◇みちのく湖畔公園



開始前から長蛇の列ができ、開始後 1 時間で用意したうちわがなくなりました。



第 2 回目 女川町港まつりにて
ひにち◇ 7 月 30 日 (土)
ところ◇女川町



小さい子どもからお年寄りまで、幅広い層の参加がありました。

第 3 回目 CLUB-FOREST にて
ひにち◇ 8 月 5 日 (土)
ところ◇戦災復興記念館 和室 1・2



仙台花火大会にあわせて企画し、浴衣での参加を呼びかけました。

MELON の Web-Site 上に、それぞれのレポートとすべての作品を掲載していますので、ぜひそちらもご覧ください。

夏休み自由研究応援企画レポート

新エネ博士の卵たち

8月11日(金) せんだいメディアテークに小学4～6年生の16名の子どもたちが集まり、学習会とソーラーキットの工作に挑戦しました。

まず、武内賢二さん(ソーラーワールド代表)に地球温暖化と自然エネルギーについて講義をしていただきました。世界規模で起こっている地球温暖化の影響について紹介されると、子どもたちの表情がキリリと引き締まりました。

ソーラーキットの工作では、ソーラーカーとソーラーオルゴールの2つから好きなキットを選んで工作してもらいました。ペットボトルを利用して作るソーラーカーの工作は、配線やタイヤの微調整に苦戦していたようです。

どのソーラーカーも屋外で太陽の光を浴びると力強く走り、その様子に子どもたちは歓声を上げていました。一方、お菓子などの空き箱を利用して作ったソーラーオルゴールは、オルゴールを入れる容器に思い思いの装飾をしてもらいました。

お気に入りのビーズを用意してきた子もいて、かわいらしいオルゴールができました。



慎重に太陽パネルを調整中

アンケートには、「自分たちは環境に悪いことをしていると気づかせてくれました。電気の使用量を減らすことをがんばりたい」「灯油が長い時間をかけて日本に運ばれてくることをはじめて知った。もっと地球温暖化について考えてみたいと思った」など積極的に温暖化防止に関わろうとする感想が多数ありました。

長時間にわたる講座でしたが、どの子にもしっかり地球温暖化についての正しい知識を身に付けてもらうことができました。

夏休み特別企画レポート

めざせ☆楽天イーグルス・エコキッズ!

フルキャストスタジアム宮城(以下フルスタ)でのエコ活動を学んでもらおうと、「めざせ☆楽天イーグルス・エコキッズ!!」を開催しました。暑い日差しが照りつけた8月6日(日)、スポーツとエコに関心のある親子36名が参加しました。

まず「エコレクチャー」と題し、MELON 評議員でスポーツボランティア組織 SV2004 理事の村松淳司氏に講義をしていただきました。



エコステーションナビゲート中

地球温暖化とごみ減量の関係が体系的にまとめられていて、ごみ減量の必要性についてしっかりと学んでもらうことができました。

その後は、観客にごみ分別をナビゲートするためにボランティアが常駐している5ヶ所のエコステーションを見学して回るスタジアム見学ツアー、「クラッチ」との記念撮影、ごみ分別を観客に普及啓発するため横断幕を持ってグラウンドを1周するグラウンド周回、ゲーム観戦と盛り沢山の内容でした。

中でも、エコステーションでのナビゲート体験は特に心に残ったようで、観客に分別を指導しながら、フルスタでのごみ分別について学んでもらうことができました。毎試合たくさんのごみが捨てられることに戸惑いを感じた子どもも多く、あらためて身近な暮らしを振り返る良い学習機会となったとの感想が寄せられました。

今後も実際の体験を通して身近な暮らしを見つめ直すことのできる講座を開催していきたいです。

地域での取り組みレポート

おおさきで広める活動の輪

MELON では、地域で活動する拠点として、おおさき地域で“環境”のネットワークをつくろうと取り組んでいます。環境をテーマにさまざまな分野で活動している方が集まれば、何かいいことが起きるはず。

まず第一歩として、おおさき地域でいろいろな活動をしている個人・団体・企業等の活動発表を行なうシンポジウムの開催を目指すこととなりました。その後も、学習会・観察会・シンポジウム・市民講座などを開催しながら、活動の輪を広げていけたらと考えています。

現在、参加してくださる方を大募集中です。知識として環境を考えるのではなく、自ら行動し地域の環境保全に取り組みませんか？おおさき地域やその近隣にお住まいの方は、気軽に MELON 事務局までお問い合わせください。



松の一大事

夏の盛りに日本海の福井県へ行くことがあって、海岸線を見ることがありました。日本海と太平洋は印象が違うなあなどと夕暮れの感傷にひたろうと意気込んでいたのですが、どうも枯れた松の木が気になってしょうがありません。緑の他の樹木を背景に忽然（こつぜん）と枯れた松が現れます。これは海岸線どこでもそのようです。松くい虫のせいなのだそうですが、日本の松林はもう酷いことになっています。

松枯れは、マツノザイセンチュウという外国から入ってきた線虫（ザイセンチュウ）がマツノマダラカミキリによって運ばれて松の中に入っているらしいのです。これを広範囲に駆除するためには農薬を散布することになりますが、環境に影響があるかもしれませんから慎重さが求められ、むずかしい問題をはらんでいます。また、病気になった木を切り倒し、ビニールで覆って燻蒸（くんじょ

う）したり一仙台市動物園のある八木山などでもよく見られますー、あらかじめザイセンチュウに効く薬を注射したりするらしいのですが、人手もお金もかかります。松くい虫に強い品種を作ろうとする努力が続けられています。

能や歌舞伎で背景に松が描かれ、歌川広重などの絵にもたくさん出てくる松は、ずっと昔から、今日まで日本の風景をなしています。日本の文化芸能の、文字どおり「背景」となっているわけです。

「日本の風景 松」（ゆのきようこ 文 阿部伸二 絵 理論社 2005年6月）には松と私たちの生活や文化と松のかかわりについて広く紹介されています。松が枯れていることにもちょっぴりふれられていますが、今がわたしたちにとって「松の廊下の一大事」なのだということを考える必要があります。



第 4 回 MELON 環境市民講座レポート

クマジロウに教わる『かんきょう』

親子で楽しく環境について考えてもらおうと、8月12日(土)にエルパーク仙台スタジオホールで「ようこそ!クマジロウ」を上演しました。お父さんやお母さん、おばあちゃんやおじいちゃんと一緒に、夏休み中の子ども達が見に来てくれました。劇は「環境」をテーマに描かれた戯曲です。テンポの良い展開、楽しい音楽に歌と踊り……子ども達はすっかり舞台のとりこになりました。

『クマジロウ』はせつなげに「最後に残っていた東のトウモロコシ畑もなくなってしまった。おいしいトウモロコシだったのに」と話します。山がなくなり、蝶々の姿も見なくなり、エサもなくなって……。『クマジロウ』の言葉から現実の『環境』についても考えさせられます。そして胸にじんときくるクライマックス。1時間ほどの上演中、子ども達は固唾をのんで舞台を見ていました。

会場から出てきた子ども達の表情が、どの子どももきらきらと輝いていたのが印象的でした。

劇の上演後には、クマジロウとの記念撮影会も行ないました。インスタントの写真を片手に、楽しそうに語らいながら帰っていった子ども達。今回のこの劇は、「かんきょう」について考える、そのきっかけになったでしょうか。

今後もこうした親子で楽しく環境について学べる機会を設けていきたいと考えています。



MELON20 周年をめざせ!

50 人リレートーク

第 13 回目の執筆者

中西敬さん

(人と自然と
まちづくりと)

環境コンサルタント、大学の非常勤講師、そしてNPOの理事と3足のワラジを履き分け、大阪を拠点に、瀬戸内海的环境に取り組んでいます。瀬戸内海的环境問題は、「公害」→「埋め立て vs 保全」→「アセスメント&ミティゲーション」へと時代とともに変化してきました。最近では埋め立て等の開発もピークを過ぎ、「環境の修復・再生」が叫ばれるようになり、海的环境問題として初めて『環境』そのものが扱われるようになったといえます。とはいえ、海では『環境』のための取り組みは思うように進まないのが現状です。陸では、循環型社会形成推進基本法をはじめとする様々な環境政策が展開されつつありますが、海的环境については未だ規制行政が中心です。

海は重要な公共財です。一方、陸での産業活動や日常生活の影響を最終的に受ける場所となっています。瀬戸内海のような閉鎖性内湾では、20世紀の大量生産、大量消費社会の影響が「負の遺産」となって蓄積しています。海的环境に対する真の意味での公共投資によって、負の遺産を解消して初めて、循環型社会が実現されるといえるのではないのでしょうか。また、公共財に対する適切な投資ができることが、成熟社会の証ともいえるのではないのでしょうか。

などというように、大上段に構えたものの、眼前の仕事に追われる日々を過ごしているのが実状です。環境に対する地道な取り組みが、成熟社会に向けた一歩であることを信じ、前進したいものです。

次回予告

JEAN クリーンアップ全国事務局代表を務める小島あずささんJEAN / クリーンアップ全国事務局は、散乱ゴミの調査やクリーンアップを通じて海や川的环境保全を行っている非営利の環境NGOです。



第 3 回 MELON 環境市民講座レポート

星空の下で キャンドルナイトコンサート



実行委員のみなさん

Report 三浦卫ミ子 (実行委員長)

活動を開始してから共に 15 年目を迎えるみやぎ生協環境グループ『サムシング』と『ピンクッション』を中心に実行委員会を組織し、当日のスタッフと合わせて 35 人での開催でした。石巻市環境対策課と MELON の全面的なご支援をいただき、『MELON 環境市民講座』として JR 石巻駅前にぎわい交流広場を会場にしました。

キャンドル制作を始めたのが半年前。灯したキャンドル 600 個、プレゼント用、予備を含め合計 1200 個をリメイクしました。広場の街灯は消せなかったのですが、野外ステージを取り囲む灯の中で、映像による環境学習の後、地元の音楽愛好家による演奏を楽しみながら、暮らしをみつめるひと時を過ごしました。

今回の開催に当たり各方面の多くの方々のご賛同をいただき、18 年 8 月 8 日午後 8 時に広場

8 月 8 日 (火) 石巻駅前にぎわい交流ひろばにて、第 3 回 MELON 環境市民講座「100 万人のキャンドルナイト in いしのまき 星空コンサート」を開催しました。石巻を中心に活動している MELON 会員によって実行委員会が組織され、地元商店街、石巻市の協力を得て実施することができました。地元のネットワークを最大限生かした精力的な活動ぶりは、事務局としてもとても勉強となりました。



ステージ準備中

から見えるデパート、パチンコ店、ホテルとみやぎ生協市内各店舗の屋外広告塔のライトを一時的に消してもらいました。マスコミ各社にも取り上げていただき、環境問題を考える意識づけのイベントとして、今後の活動の大きなステップになりました。



リメイクキャンドルでステージを演出しました



キャンドルきれいだね

ストップ温暖化センターみやぎ『通信』Vol.30

第 2 回推進員研修報告

8月19日(土)に大学生協会館大会議室にて第2回目になる推進員研修を開催しました。

今回は模擬講演による学習を行ないました。発表者は自作資料をもとに模擬講演を行ない、聞き手は説明に対する意見を出しあい、お互いのレベルアップを図りました。

普及啓発ツールの紹介では、推進員から Web-Site で活用できるようになった「光の貯金」システムの紹介があり、事務局からも講座などで活用できるツールの紹介を行いました。今後も新しいツールの紹介や情報の共有化を積極的に行ない活動を活発化させていきます。

※光の貯金…身近なイルミネーション(光のページェント等)で消費する電気の使用量分を各家庭で省エネしようと呼びかけている推進員独自の活動。



各協同組合からのお知らせ

MELON の協力団体である各協同組合が取り組んでいる、環境に関する情報をご紹介します。

みやぎ生活協同組合からのお知らせ

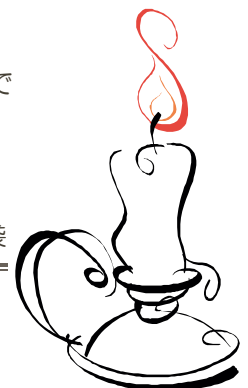
親子でオリジナルキャンドルづくりと環境絵本読み聞かせ ～冬至の夜はデンキを消して静かなひとときを～参加者募集

地球温暖化防止の全国一斉の取り組み「100万人のキャンドルナイト」に連動して、オリジナルキャンドルを親子で作ります。今回もナチュラルな素材、蜜蝋を使ったアロマキャンドルに挑戦します。キャンドルが固まる間、事前に用意したキャンドルを燈して、環境絵本の読み聞かせを行います。

＊問い合わせ先＊

みやぎ生協生活文化部 環境活動事務局 昆野
〒981-3194 仙台市泉区八乙女 4-2-2
TEL: 022-218-3880
FAX: 022-218-3663
メール: kankyok@snet.coop.or.jp

日時: 12月9日(土) 10:00～12:00
会場: 生協文化会館ウイズ研修室
募集人数: 親子 15組 (応募多数の場合は抽選)
材料費: ロウソク 1本につき500円 (2本まで)
講師: 早坂幸野華さん (ジャパンハーブソサイティー 公認インストラクター)
絵本読み聞かせ (未定)
申込み方法: 左記環境活動事務局にハガキ、FAX、メールでお申込みください
締切: 12月4日(月)
持参物: エプロン、軍手、割り箸1膳、持ち帰り用袋



MELON 環境市民講座のお知らせ

第5回環境市民講座 伊豆沼の自然体験
～水とうなぎとブラックバス～
水質や生き物について、伊豆沼の自然環境を総合的に学習します。☆天然のうなぎつき☆

- 日時：10月28日(土)
9:00～15:00
- 会場：伊豆沼(栗原市若柳)
※仙台駅西口集合。
- 定員：20名(申込み先着順)
- 申込み締め切り：2006/10/23(月)
- 参加費：1,000円

第6回環境市民講座
食パターンはどう伝わり、どう変わるか
～作ること・食べることの結合を！～
日常の“食べる”ことについて、食文化の違い・組み合わせ・伝わり方・味覚と栄養の関係などからわかりやすく解説します。

- 日時：11月13日(月)
13:00～15:00
- 会場：JA 宮城ビル 11階大会議室
- 定員：100名(申込み先着順)
- 参加費：500円

MELON コンサートのお知らせ

毎年恒例となった1000000人のキャンドルナイトと連動したコンサートを今年も12月に開催します。今年は、なんとZepp Sendaiを会場に開催します！！現在企画の真っ最中。ごくごく一般の人たち、特に若い世代に環境活動を伝えるイベントにしようと、実行委員会を組織して内容を検討しています。

「楽しいエコ」を発信するために、知恵を絞っていますので、もし興味がありましたら事務局までご連絡ください。実行委員になって、一緒に活動しましょう♪

- ♪とき：12月14日(木) 19:00～(予定)
- ♪会場：Zepp Sendai
- ♪出演者：曾我部恵一氏、その他現在交渉中

ボランティア協力
ありがとうございます！

- 8月25日(金) MELON 情報紙発送 3名
ボランティア募集情報はWeb-Siteでご確認ください。たくさんの方のご参加をお待ちしています。

会員状況

合計	1,050
法人	121
任意団体	18
個人	911

(2006年9月22日現在)



新会員のご紹介

- ♪個人会員♪
鈴木美樹(宮城郡七ヶ浜町)、鈴木茂義(登米市)
設楽良一(仙台市)
- ♪企業会員♪
桜物産株式会社(仙台市)
2006/08/01～09/15

編集後記

私事ですが、9月1日に北海道にて結婚式を挙げてきました。これから私生活でも責任重大です。仕事と共に頑張ります。(井上)

冷たいものは冷たいうちに。でも、水だったら温くなくてもおいしく飲むことができるような気がします。(太宰)

ただいま、事務所をリニューアル中です。会員の皆さんに利用していただけるサロンスペースを作ろうと、事務局員総出で意気込んでいます。完成したら、ぜひ遊びにいらしてください♪(星)

日本の文化は環境の側面からも学ぶべきことが多いもの。そこで浴衣で参加してもらおう企画を発案。楽しく実施できました。なにより華やかで。ぜひWebのレポートも見てください。(鈴木)

発行元 財団法人 みやぎ・環境とくらし・ネットワーク (MELON)

Miyagi Environmental Life Out-reach Network

〒981-0933 仙台市青葉区柏木 1-2-45 フォレスト仙台 5F

★事務局 TEL 022-276-5118 FAX 022-219-5713 ※FAX 番号が変わりました

★情報センター TEL022-301-9146 FAX022-219-5710

★ストップ温暖化センターみやぎ TEL022-301-9145 FAX022-219-5710

E-mail melon@miyagi.jpn.org URL http://www.melon.or.jp/melon/

※MELON 情報紙は古紙 100%再生紙を使用しています。